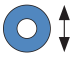
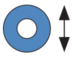
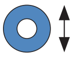
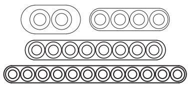
光ファイバ心線

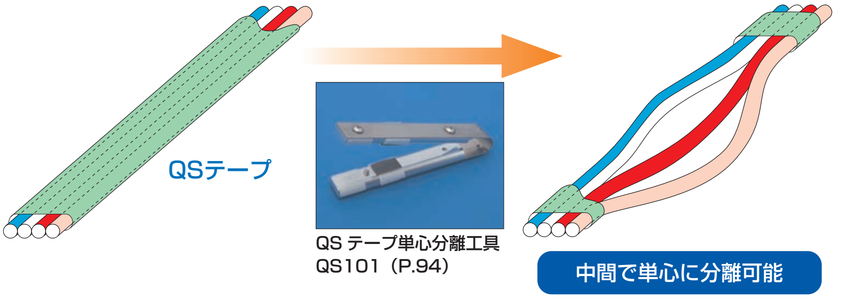
当社の光ファイバ心線は徹底した品質管理のもとで製造された石英ガラスと被覆材料で構成されています。用途・目的・環境条件などにあわせ、最適な光ファイバ心線をお選びいただけます。

心線種類	構造図	概要・用途
UV心線		石英ファイバに紫外線硬化型（UV）樹脂を被覆して外径0.25㎜とした光ファイバ心線です。 光ファイバケーブルに広く用いられています。
ポリアミド心線		石英ファイバに外径0.9mmポリアミドを被覆した心線です。 光コード用心線として広く使用されています。
ポリエステル・ エラストマー心線		石英ファイバにUV樹脂、難燃ポリエステル・エラストマー樹脂を被覆した難燃心線です。 温度変動の大きい機器内配線に用いられています。
テープ心線 （2心、4心、8心、12心）		UV心線を平行に並べて一括被覆した心線です。スロット型ケーブルなどに使用され、 細径・高密度の光ケーブルを実現しています。テープ心線を一括で融着接続が可能であるため、 接続時間の大幅な削減が可能です。中間分岐が容易なQS型、QSA型もラインナップしています。

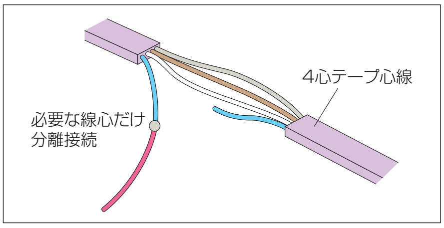
単心分離型テープ心線（QS）　QS

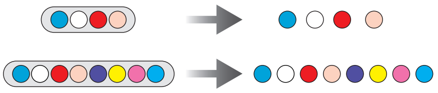
適用ファイバ種　AWL　SM　DSF　NZD

QSテープは専用工具（QS101）を使用することで中間で単心分離可能なテープ心線です。SZスロット型ケーブルで後分岐接続を行う際に必要な心線だけ後分岐できますので、心線を有効活用することができます。通常テープ心線とも融着接続可能です。
（QSテープ：Quick Separate tape）



■構造図





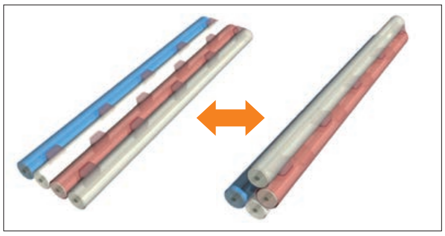
4心テープと8心テープをラインナップ

間欠接着型テープ心線（QSA）　Rollable Ribbon　QSA

適用ファイバ種　FW

QSAテープは単心線を間欠的に接着した構造で中間で単心分離可能なテープ心線です。
専用工具は不要で手作業や歯ブラシ等を用いても容易に単心分離可能です。
従来のテープ心線と比較すると、隣接する心線間が自由になることから高密度実装が可能となり、光ケーブルの細径・軽量化を促進できるようになりました。
少心架空ケーブル（P. 42）やスロットレス型ケーブル（P. 43）に適用されています。

■構造図



変形しやすいテープ構造のため、ケーブル内への収納方法の制約が小さく高密度化が容易

■心線種類別ファイバ対応表

心線種類	光ファイバ種類						
	SM	FW	AWL	DSF	NZDSF	GI	LW
UV心線	○	○	○	○	○	○	○
ポリアミド心線	○	○	○	○		○	
ポリエステル・エラストマー心線	○	○					
テープ心線（汎用）	○	○	○	○	○	○	○
単心分離型テープ心線（QS）	○		○	○	○		
間欠接着型テープ心線（QSA）		○					

上記以外の心線についてはお問い合わせください。

問い合わせ先　ファイバ・ケーブル事業部門〈技術〉：03-6281-8566　https://www.furukawa.co.jp/telecom/

光システム
光ファイバケーブル
光クロージャ・成端架・接続箱
光コネクタ・コード
融着接続機・工具
光デバイス・光部品
メタル通信ケーブル・接続材料